

高等学校期

記入日 年 月 日

生活習慣

社会参加

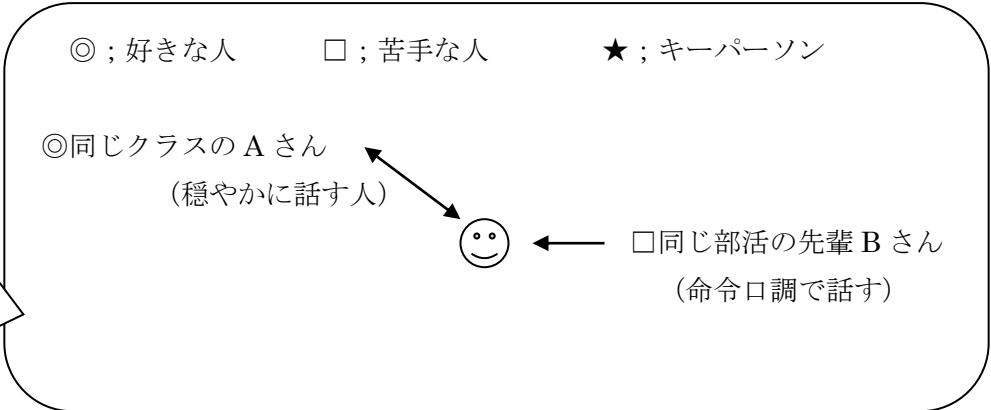
知的活動

進路
(就職等)

現在の状況	保護者・本人の願い
<ul style="list-style-type: none"> ・規則を守って生活することができる。 ・他の人が規則を守らないときに、厳しく注意をして、喧嘩になる事がある。 	(保護者) <ul style="list-style-type: none"> ・規則に対して、こだわりをもっている。 ・嫌なものは嫌(人に対しても)というところがあるが、だんだんに周りの人にわかってもらえるようにしたい。
保護者や本人の願いを、誰の願いなのか区別して記入しましょう。	
<ul style="list-style-type: none"> ・仲良くなった一人の友人と少しの会話はする。(うなずいたりすることが多い。) 	(本人) <ul style="list-style-type: none"> ・初めてのことが苦手。 ・人とのコミュニケーションが取りにくいので、ぎこちなくても少しずつつけこみたい。 ・やらないのではなく、出来ないと理解して欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・勉強を頑張ったので、よい点がとれた。 	(本人) <ul style="list-style-type: none"> ・理科が得意なのでよい点数がとれるように努力したい。 ・パソコンを使った授業では、上手に打てるように努力したい。
それぞれの項目で、現在のお子さん・自分の様子を記入しましょう。どこまでできているかを書くことがたいせつです。また、周りの方がどのような対応をしているかも、記入しましょう。	

☆ 対人関係

お子さんとかかわりのある人を記入しましょう。関係の強さを線で(関係が強い人は太線、弱い人は細線・点線等)、関わり方(関係)を矢印の方向で表記しましょう。



✦ 生活のリズム (高等学校期)

<平日>

午前

午後

2 4 6 8 10 12 2 4 6 8 10 12

		起床	朝食	スクールバス乗車	授業	給食	授業	下校	スクールバス降車	帰宅	夕食	入浴	団らん	就寝	
--	--	----	----	----------	----	----	----	----	----------	----	----	----	-----	----	--

<休日>

午前

午後

2 4 6 8 10 12 2 4 6 8 10 12

			起床	散歩	朝食	清掃	日中一時支援利用	昼食	余暇		夕食	入浴	団らん	就寝	
--	--	--	----	----	----	----	----------	----	----	--	----	----	-----	----	--

☆医療的関わり

医療機関・診療科

〇〇大学病院 D 先生

□□医院 (内科) E 先生

☆支援機関

・NPO 法人 週 1 回日中一時支援利用

・民間療育機関 月一回利用

学校や病院以外で、支援してくれる機関名と担当者名を記入しましょう。

😊 興味・関心のあるもの・こと (遊びなど)

- ・ 一輪車
- ・ ゲーム
- ・ クイズ

♡ 支援するときに配慮してほしいこと

ことばだけの指示では理解が難しい場合があるので、できれば視覚的なヒントを与えてほしい。

細かなことでも支援の参考になりますので具体的に記入しましょう。(例えば、パニックになる前兆や体調が悪い時の様子、不安定になる音・物・言葉かけ・接触等)。

高等学校期の記録

年齢または日付	記 録	有効な手立て ○ 失敗した手立て △
〇〇. 5. 1	<p>・一人、気の合う友達ができ たようで、よく話に出てくる ようになった。3年間クラス が一緒なのでたくさんの友 人を作ってほしい。</p>	<p>○グループ活動で仕事をさせる機 会をふやしてあげてほしい。(面 談のときに、先生にお願いす る)</p>
<p>【記 録】 お子さんの成長の様子や変化などを書き ましょう。特に、できるようになったこと、よく取 り組むことができたことなど、プラスの情報を積極 的に書きましょう。</p> <p>【手立て】 そのときの有効な手立て (○), 失敗した 手立て (△) 等が分かれば書きましょう。</p>		
〇〇. 9. 6	<p>・クラスの中で友人が増えて きたようだ。クラスマッチ で友達を応援する姿がみ られた。</p>	<p>○卓球にペアーで出るように先生 が勧めてくれた。2人で練習する ことが多くなった。</p>



就労（体験）の記録

期 間	場 所	内 容 ・ 感 想 等
年 月 日～ 年 月 日		
年 月 日～ 年 月 日		
年 月 日～ 年 月 日		
年 月 日～ 年 月 日		
年 月 日～ 年 月 日		
年 月 日～ 年 月 日		
年 月 日～ 年 月 日		
年 月 日～ 年 月 日		
年 月 日～ 年 月 日		

個別の教育支援計画（高等学校期用）

ふりがな 氏 名		〇〇〇〇（生徒名）	
長期目標	<ul style="list-style-type: none"> 得意な分野や趣味を広げ、自己肯定感を高める。 他者を受け入れ、認め合える人間関係を築くことができる。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> 現在の発達上および生活上の課題をふまえて、1年後くらいを目安に目標を立てます。 </div>		
項目	本人・保護者の願い	支援目標	機 関
生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> パニックやこだわりを少なくしてほしい。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> フェイスシートの「保護者としての願い」をもとに記入しましょう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> 変化や規則を受け入れる態度をそだてる 	〇〇高等学校
社会参加	<ul style="list-style-type: none"> 社会で守るべきマナーを身につけてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 人のいうことをさえぎったりじゃましたりせず、最後まで聞いたり見たりできるような態度を育てる。 	〇〇高等学校
知的活動	<ul style="list-style-type: none"> 1つのことをじっくりやり遂げようとする強い心をもってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 比較的集中できる得意教科やパソコンに関して、知識や技能を伸ばせるようにする。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> 1つの目標に対して複数機関で関わることもあります。 </div>	〇 〇高等学校 パソコン教室
進路・就職等	<ul style="list-style-type: none"> 就職したら、お互いの違いを認めあえる人間関係を築いてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 友人と協力して仕事を進める態度を育てる。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> 「保護者の願い」をもとに、お子さんの現在の状況を確認した上でできるだけ具体的に目標を立てましょう。 </div>	〇〇高等学校

学校名 ○○高等学校			
支援内容と支援計画について			
	支援内容・手立て	評価	機関・担当
教育	<ul style="list-style-type: none"> 変化は前もって知らせる。変化に対応できた場面を認め、本人に評価を返す。予告なしでも変化に対応できるようなステップを追った支援する。 苦手と感じる人や物事に対して、攻撃的にならずに解消するためのスキル学習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 変化に対応できた体験が多くなり、対応力の広がりが増えつつきている。 ケースによっていろいろな解消法があることが分かり、自分に合った方法を見つけることが出来た。 	○ ○ 高 等 学 校 担任□□ 養護教諭 ◇◇
保健・福祉	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 支援目標を達成するための具体的な内容と手立てを記入します。1つの目標にたいして、支援・手立てが複数になることもあります。 </div>		
医療	<ul style="list-style-type: none"> 本人がカウンセリング（月1回）に通い、自分の抱える悩みを継続的に相談できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 緊張せずにカウンセラーと気軽に会話できるようになった。 	○○大学付属病院 担当カウンセラー■ ■
地域	<ul style="list-style-type: none"> 職場体験の機会を利用し、得意な分野を通して人と関わる体験を増やす。 休日に趣味の時間を作れるように支援する。 パソコン教室などで情報技術を伸ばせるように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> 週1回パソコン教室に通い始め、意欲を出してきている。 	
<引継事項> <ul style="list-style-type: none"> ○○大学病院でのカウンセリングは、本人も継続を希望している。 パニックを起こす頻度は少なくなり、適応力が伸びてきている。 			
作成日 年 月 日 【新規・更新（回）】			
学校名			
作成担当			

私は以上の内容を了解し、確認しました。

年 月 日

氏名

印